

まえばし 市議会だより

No.169
2024・9
前橋市議会発行



— 主な内容 —

- 第2回定例会の概要…………… P.2
- 会派別の質問事項…………… P.2～3
- 総括質問…………… P.4～10
- 議案の議決結果…………… P.11
- 意見書…………… P.12

まえばし医療センター

令和6年4月に、まえばし医療センターが朝日町コロンシティ内に開業しました。1階に夜間休日診療所、2階に休日歯科診療所を備えた、本市独自の初期救急医療施設です。



前橋市議会ホームページ

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/gikai/index.html>

令和六年第二回定例会を七月二日から十九日まで開き、「令和六年度前橋市一般会計補正予算」などの市長提出議案六件、意見書案九件を審議しました。その概要を紹介します。

○第1日（7月2日）

笠原議長が令和六年第二回定例会の開会を宣告した後、会期を七月二日から十九日までの十八日間とすることを決め、三人の会議録署名議員を指名しました。

次に、議案第七十九号「令和六年度前橋市一般会計補正予算」など六件の市長提出議案を上程し、所管の各部長から提案理由の説明がありました。

○第2日（7月9日）

会議録署名議員の追加指名の後、上程中の議案や市政に対し、九人の議員が総括質問を行い、市長や所管の部長などがこれに答えました。（総括質問の要旨は4ページ10ページに掲載）

○第3日（7月10日）

前日に続き、十人の議員が総括質問を行いました。

○第4日（7月11日）

前日に続き、十人の議員が総括質問を行いました。

次に、上程中の議案六件について、委員会付託を省略し、日本共産党市議団から議案第七十九号「令和六年度前橋市一般会計補正予算」及び議案第八十四号「群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について」に対する反対討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決しました。（議決結果は11ページに掲載）

次に、県外先進地調査のため議員派遣三件を議題とし、申し出のとおり承認しました。

○第5日（7月19日）

議会の意思として、市民の公益に関する意見を国会や関係行政庁に提出しようとする意見書案九件を上程し、採決を行った

議員表彰



長年にわたり地方自治の発展と市政の振興に貢献された功績に対し、(写真右から)小曾根英明、藤江彰、角田修一、富田公隆各議員が議員15年以上で、全国市議会議長会から表彰されました。

令和6年第2回定例会の開会に先立ち、表彰状の伝達が行われ、次いで、議長及び市長から感謝状が贈呈されました。

会派別の質問事項

結果、「市営住宅の修繕への国庫補助の拡充を求める意見書」を可決し、令和六年第二回定例会は閉会しました。（可決した意見書の要旨は12ページに掲載）

□前橋令明

- ①マイタクの支援拡充
- ②GunMaasサービス高度化事業
- ③自動運転実証調査事業
- ④前橋市の文化施設
- ⑤自治会タブレットのアプリ結ネット
- ⑥フードパントリー
- ⑦学習教材

一般会計補正予算などを可決

補正後の予算額は1537億円

□前橋高志会

- ①農業政策
- ②産

- ③子育て、健康、福祉の制度
- ④専門相談の活用
- ⑤市営住宅の在り方
- ⑥まちづくり
- ⑦イベント
- ⑧歴史まちづくり
- ⑨安心安全なまちづくり
- ⑩前橋グリーンドーム
- ⑪地域課題
- ⑫子ども登校特例校
- ⑬道路改修
- ⑭計画検討業務
- ⑮子供の権利
- ⑯高校生模擬議会
- ⑰学校の適正規模
- ⑱マイナンバーカード取得促進策
- ⑲災害対策
- ⑳健康まえばし
- ㉑デジタル化
- ㉒教育行政
- ㉓環境行政
- ㉔赤城山景観ガイドライン
- ㉕臨時給付金
- ㉖不登校支援
- ㉗空き家
- ㉘自治会
- ㉙道の駅まえばし
- ㉚赤城観光政策
- ㉛外国人共生社会の実現
- ㉜デジタル行政
- ㉝救急行政
- ㉞産業振興
- ㉟ビジョン
- ㊱子供、健康、福祉の制度
- ㊲専門相談の活用
- ㊳市営住宅の在り方
- ㊴まちづくり
- ㊵イベント
- ㊶歴史まちづくり
- ㊷安心安全なまちづくり



◀議場での議案審議

業団地の造成③スポーツ施設の整備④学校給食⑤安全、安心なまちづくり⑥地域の諸課題⑦千代田町中心拠点地区市街地再開発事業の事業推進⑧災害時における住居⑨災害用備蓄⑩橋梁メンテナンス事業⑪宇宙水道局、衛星画像とAIを活用した漏水調査⑫農業集落排水処理施設の統廃合⑬市政の課題

□**公明党市議団** ①ウエルビーイング指標②学校教育③介護予防④産業振興⑤生活困窮者支援⑥HPVワクチンキャッチアップ

プ接種向上の取組⑦がん検診受診率向上の取組⑧高齢者身元保証問題⑨トイレトレーラー⑩医療的ケア児支援法施行後の現状と課題⑪産泰神社の歴史的価値⑫城南公民館の改修⑬給食費無償化⑭マイボトル利用推進の取組

□**日本共産党市議団** ①宮城幼稚園跡地の活用②高齢者福祉施策の拡充③本市事業の総点検④公共の役割⑤学校現場の実態と改善⑥こども基本条例の制定⑦マイナンバーカードを前提としない便利なデジタル化の推進⑧溢水対策⑨群馬県民会館の存続

□**市民フォーラム** ①小児難病、慢性疾患対策②本市職員の働き方③より一層の魅力ある地域まちづくり④より一層の本市の魅力あるまちづくり⑤防災対策⑥医療対策⑦スポーツ競技の充実⑧公共交通の利便性向上⑨令和五年度包括外部監査報告書⑩公園駐車場の適正管理⑪LED防犯灯

□**かがやき** ①動物愛護②教育施策③市有施設④空き家⑤千代田町中心拠点地区再開発事業⑥上毛電鉄⑦防災、減災⑧児童生徒の体験学習、スポーツ⑨食事つき、無料の自習室つき学習塾⑩高齢者の社会参加、生活支援

⑪中心市街地活性化⑫みずき地区の諸課題

□**なないろ** ①環境②性教育③教育

□**赤利根** ①新しい価値の創造

②中心市街地③文化芸術振興④シティプロモーション

□**七星** ①福祉行政②教育行政

□**さきがけ赤城** ①PFAS有機フッ素化合物②国民保護法の対応③相続放棄された財産

□**わくわく前橋** ①動物行政②公立学校における子供の健康③前橋こども公園、児童文化センター

□**まえばし維新の会** ①地域防災

④

政務活動費の情報公開

議員が行う調査研究などの活動に必要な経費の一部として、議員一人当たり月十萬円の政務活動費を会派に対して交付しています。令和五年度分の収支報告書及び領収書などの証拠書類は市庁舎二階の情報公開コーナー、市議会ホームページで公開しています。

議会日誌

6月20日	総務常任委員会 教育福祉常任委員会 ICT利便性向上調査特別委員会
21日	市民経済常任委員会 建設水道常任委員会
24日	各派代表者会議 議会運営委員会
7月2日	各派代表者会議 議会運営委員会 本会議(第1日)
9日	議会運営委員会 本会議(第2日)
10日	議会運営委員会 本会議(第3日)
11日	議会運営委員会 本会議(第4日)
19日	各派代表者会議 議会運営委員会 議会図書室運営委員会 本会議(第5日)
30日	ICT利便性向上調査特別委員会
8月9日	各派代表者会議
19日	総務常任委員会 市民経済常任委員会 ICT利便性向上調査特別委員会
20日	教育福祉常任委員会 建設水道常任委員会
23日	各派代表者会議 議会運営委員会



前橋令明
小渕 一明



群大附中通り

〈問〉群大附中通りは、多くの生徒や児童が通学している路線です。自動車の交通量が多く、道幅も狭いため、危険な状況が慢性化していて、早急な整備が求められますが、事業完成の見込みについて伺います。

〈答〉令和七年度を目標として事業を進めてきましたが、大正橋南付近の道路設計に見直しが生じ、用地取得などが必要になったことから、事業工程を再検討し、三年程度事業が延びる見込みです。国の交付金など財源確保に努め、継続して用地取得や道路改良工事などに取り組み、早期に事業が完成できるように進めていきたいと考えています。

街路樹の適正管理

〈問〉街路樹が大木化し、近隣住民が街路樹の落ち葉に苦慮している相談を受けています。①剪定時期の見直し②老木化した街路樹の伐採について伺います。

〈答〉①落ち葉の低減を図るため、樹木の骨格を整えながら比較的強めに剪定を行っています。②樹木への負担を軽減する必要があるため、休眠している冬

季に行っています②老木化した街路樹は、適宜伐採工事を実施しています。安全確保や落ち葉の低減、街路樹の間引きなども含め、街路樹の適正管理に努めていきたいと考えています。



前橋令明
須賀 博史



道路緊急ダイヤル

〈問〉道路緊急ダイヤルは、道路利用者が国道、県道、市道を区別することなく道路異状の通報ができることから、大いに期待していますが、今後の取組について伺います。

〈答〉道路異状を早期に発見することで交通事故の防止、安全、安心な道路利用につながるものと考えています。現在本市のホームページに掲載していますが、広報まえばしへの掲載やSNSの活用など、効果的な周知方法を検討したいと考えています。

高校生模擬議会

〈問〉高校生模擬議会は主催者教育に直結するだけでなく、探究学習の場にもなっていて、あらためて事業目的に合った本市が誇るすばらしい取組と感じ、小中学校にも広げたいと考えますが、教育長の見解を伺います。

〈答〉議場は小中学生にとって



市立前橋高校による模擬議会

も学びを深める場になると思うので、小中学生に高校生模擬議会の取組を紹介して見学できるようにしたり、各中学校の代表生徒に議場に集まってもらい、中学生模擬議会として本市の取組について意見を述べてもらうことも考えられます。高校生模擬議会のすばらしい取組の裾野をこれから広げていけるように、さまざまな可能性を検討していきたいと思えます。



前橋令明
小岩井 僚太



投票式吸い殻入れの設置

〈問〉ポイ捨ての中でも特に多いのがたばこのポイ捨てです。世界では投票式吸い殻入れの取組が広がっていますが、本市での投票式吸い殻入れの設置の検討について、見解を伺います。

〈答〉投票式吸い殻入れは、示された質問に対して回答箇所に入り殻を捨てるといったゲーム

感覚で楽しみながら利用できるもので、繁華街などが集まる場所ではポイ捨てが大幅に減少した例もあります。地域の環境美化活動を進めるうえで今後の参考にしていきたいと思えます。

環境政策

〈問〉市内では、約一万六千本の街路樹が植栽されています。剪定による維持管理や伐採などから発生する発生材の有効活用など検討すべき課題はありますが、環境政策の観点からCO2の吸収率の高い樹木への植え替えなどについて見解を伺います。

〈答〉本市では、地球温暖化防止実行計画の中で都市における緑化の推進を基本政策の一つに位置づけています。CO2の吸収源である緑を守り、増やすことは重要で、再生可能エネルギーの普及や脱炭素の取組に重点を置いた市民周知に努めています。今後も緑化の推進について積極的に情報発信をしていきたいと考えています。



前橋令明
横山 勝彦



保育料の無償化

〈問〉保育料の無償化に向けた検討状況について伺います。

〈答〉実施に係る経費を検討し

た結果、第二子の保育料のみを無償化するための対象者約千三百人に係る経費が約一・八億円、完全無償化するための対象者約三千人に係る経費が約九・二億円となります。財源を確保することが欠かせないため、無償化の対象者や開始時期について、市全体の施策の優先順位をもって検討を進める必要があると考えています。

細井小北通線

〈問〉令和六年三月に細井小北通線整備推進協議会が設立されました。細井小北通線の必要性について、見解を伺います。

〈答〉本路線が整備されることで、周辺住民の交通の利便性が高まり、細井小学校の児童や鎌倉中学校及び市立前橋高校の生徒の通学路の安全、安心に寄与することから、重要な路線であると認識しています。



前橋令明
市村均光



通学路の安全対策

〈問〉通学路の安全対策について、草木の繁茂や堆積土砂などの対策も含め、今後どのように取り組んでいくのか伺います。

〈答〉学校、警察などを行う合同点検の結果を踏まえ、安全対

策の実施箇所などの調整を行い、主に区画線、防護柵、ラバーポールを設置などを継続的に実施しています。自治会からも交通安全に関する要望が多く、通学路合同点検と併せて包括的に安全対策に取り組み、更なる通学路の安全確保につなげていきたいと考えています。

町内集会施設等整備費補助金

〈問〉現在、多くの自治会の集会施設が老朽化し、新築や改修などの必要に迫られています。自治会での費用負担が困難になってきていて、財政面での負担軽減のためにも、補助率を拡大してほしいとの声があります。見解を伺います。

〈答〉施設の新築やバリアフリー化をはじめとした改修を今後も多く自治会で計画しています。新築及び増改築二分の一、改修三分の一の現状の補助率を維持して、多くの自治会に町内集会施設等整備費補助金を利用してほしいと思います。



前橋令明
佐藤祥平



農業を含めた観光事業

〈問〉農業を含めた観光事業について、現状と今後の取組について伺います。

〈答〉本市は、農産物の収穫体験や、加工品の提供を行う農園があるほか、道の駅まえばし赤城ではサツマイモの収穫体験を行うなど新たな取組も見られます。この取組は観光と農業の相乗効果を生み出すので、関係部署と連携を図りながら積極的に進め、観光客の増加と経済の活性化を図り、地域社会全体の発展につなげたいと考えています。

外国人の地域交流

〈問〉外国人の地域交流を視点に置いた公民館事業の実施状況と今後の取組について伺います。

〈答〉子どもたちや地域の皆さんが他国について知り、理解する心を育み、文化体験を通じ、市内在住の外国人との国際交流を図ることなどを目的として、上川淵、南橋、総社公民館で事業を実施しました。今後も市民の異文化理解や国際的視野の醸成を促すとともに、在住外国人の皆さんにとっても安心して心豊かに生活できる地域づくりに向けた取組を行っていききたいと考えています。



前橋令明
堤波志芽



本町五差路交差点

〈問〉現在の本町五差路交差点

改良の状況並びに今後の整備の考えについて、伺います。

〈答〉県が今年度予定しているクリエイティブシティ構想デザインコンペの中で、本市は前橋市中心地区クリエイティブシティ推進協議会を立ち上げ、地域との調整を行っています。今後は皆さんからの意見をじゅうぶんに考慮し、まちづくりと一体となった整備を国、県と連携しながら、早期事業化に向けて取り組みたいと考えています。

博物館の建設

〈問〉本市は、博物館がない唯一の県庁所在地と言われてきましたが、今後、博物館の建設についてどのように考えているのか、その展望について伺います。

〈答〉歴史まちづくり計画においては、前橋公園内に幕末から明治に由来する拠点施設の整備を行うこととしています。今後有識者を交え、検討を進めていきたいと考えています。



前橋高志会
金井清一



御城印サミット

〈問〉令和六年六月に群馬戦国御城印サミットが市内で開催さ



れました。御城印は御朱印のお城バージョンで、全国的に注目されつつあるイベントです。御城印について、①これまでの経緯②今後の取組を伺います。

〔答〕①御城印が観光誘客や本市の物産振興に寄与することから、前橋市物産振興協会と製作者をマッチングしました②歴史に興味のある人へ情報発信するなど側面から支援し、更なる観光振興を図りたいと考えます。

公民館主催のビブリオバトル

〔問〕ビブリオバトルは、発表者が愛読書を紹介、参加者でディスカッションし、全員発表後に一番読みたくなった本を投票で決めます。桂萱公民館主催のビブリオバトルでは、発表者が中学生から九十歳代と幅広い世代でした。地域のさまざまな世代間交流にもつながり、公民館事業として取り組むことに大きな意義があると思いましたが、公民館事業におけるビブリオバ



桂萱公民館のビブリオバトル

トルの開催について伺います。

〔答〕桂萱公民館や下川淵公民館で開催実績があり、事業の狙いとしては、読書を通じた参加者同士のコミュニケーションを図るとともに、世代を超えた交流の機会の創出、学びの還元につなげることが挙げられます。



前橋高志会
富田 公隆



家畜飼料価格高騰対策

〔問〕今回の補正予算では家畜飼料価格高騰対策支援金は盛り込まれていませんが、現在の円安水準を考えると、今こそ自給率の低い配合飼料に対して、何らかの措置を講じるべきと考えますが、当局の考えを伺います。

〔答〕家畜飼料などの高騰の問題は、国や県と連携して取り組む必要がある大きな課題と捉えています。本市の財政状況を勘案し、独自政策の充実、新規実施の可能性も探りつつ、まずは現状の耕畜連携事業や畜産支援事業に積極的に取り組むとともに、国に対する要望も実施していきたいと考えています。

学校給食における地産地消

〔問〕給食費の無償化を進めていく段階において、生産者の中には給食食材のコストダウンを

心配する声があります。引き続き安心安全な地元食材をなるべく活用しながら、食材のコストダウンのないよう心がけ、地産地消の向上に努めるといふ認識でよいのか、見解を伺います。

〔答〕給食費の無償化に伴い、生産者に対して購入価格の引き下げを求めるようなことはありません。地産地消率の向上に向けた取組としては、引き続き前橋市農業協同組合に協力してもらうとともに、農事組合法人や地元生産者など納入事業者の拡大を図りたいと考えています。



前橋高志会
窪田 出



マイナ救急実証事業

〔問〕マイナ救急実証事業は、救急搬送時に市民の命を守るたいてせつな事業ですが、実際にその場でマイナンバーカードを保有しているかが一番の問題となっています。マイタクを日頃活用している市民は、その場での保有率が高いとの実施結果を聞いています。本事業の効果をも市全域に広げるためにも、マイナンバーカードを活用したマイタクの

利用を広げることが重要となりますが、市長の見解を伺います。

〔答〕今回のマイナ救急実証事業の結果を検証し、効果やどのくらい早く適切な医療につながる命を守ることができたのかを周知することで、もしもに備えてマイナンバーカードを持ち歩いたり、新たに取得しようとする判断のきっかけにしようということが重要と考えています。

第五コミュニティセンター

〔問〕第五コミュニティセンターのエレベーター設置について、当局の取組と現在までの状況について伺います。

〔答〕エレベーターの設置は、大規模改修に合わせて検討したいと考えており、改修時期は他の施設の状態を勘案しながら全体の計画の中で検討します。財源については、国に対し継続的な要望や有利な起債の活用可能性を検討したいと考えています。



前橋高志会
小曽根 英明



再開発事業と周辺施設

〔問〕中心市街地では、千代田町中心拠点地区市街地再開発事



業の取組のほか、空き店舗などでのリノベーション事業や民間による拠点づくり、新たな公共空間としての広瀬川河畔や馬場川の整備などにより、日常的なにぎわいにつながってきていると感じます。こうした状況の中で、更に周辺施設においても新たな開発が必要になると思いますが、当局の見解を伺います。

〔答〕再開発事業をはじめリノベーション事業など、さまざまな取組を継続することで関係者や関係団体と連携し、まちの更新を推進したいと考えています。

宇宙水道局を活用した漏水調査

〔問〕天地人コンパス宇宙水道局という衛星画像とAIを活用した漏水調査は、全国的にも注目を集めています。導入の経緯と概要について伺います。

〔答〕漏水調査のコスト面や人員体制などの問題解決が図られ、漏水の早期発見も期待できるため、天地人コンパス宇宙水道局という地理情報システムを導入し、全市域で漏水リスク評価を実施しました。本システムは、人工衛星データなどのビッグデータと本市が保有するデータなどをAIにより解析し、漏水調査の必要性が高い箇所を効率的に絞り込むことができます。



公明党市議団
高橋 照代



中学校給食費無償化の対象

〔問〕市立中学校の生徒を対象とした給食費無償化がスタートしましたが、国公立や私立中学校に通う生徒はその恩恵を受けていません。子育て支援が目的であることから、市立中学校以外の生徒への給食費相当の支援について市長の見解を伺います。

〔答〕今後、事業の総点検、効果検証を実施しながら、まずは市立中学校に続いて市立小学校の無償化を進め、その後に検討したいと思っています。

本市東部地域の観光振興

〔問〕産泰神社は前橋藩主酒井家とのゆかりも深く、文化財としての価値も非常に高いことから、観光資源として一層の活用も期待されます。そこで、周辺の文化財などと一体的に周知、PRし、本市東部地域及び本市



産泰神社

の観光振興と魅力度の向上、活性化につなげてはと考えますが、当局の見解を伺います。

〔答〕本市の魅力の一つとして、この地域の情報発信にも努力していきたいと考えています。



公明党市議団
石塚 武



ウェルビーイング指標

〔問〕①現時点での前橋市のウェルビーイング指標にはどのような特徴があるのか②今後はどういった取組を行っていくのか、伺います。

〔答〕①市民からのアンケート結果から導かれる主観指標では、健康状態、文化芸術といった自分らしい生き方に関する質問への偏差値が他市町村と比べ高くなっています。各種のオープンデータなどから導かれる客観指標では、住宅環境、自然災害、デジタル生活などといった生活環境に関するデータの偏差値が高くなっており、こうした状況が特徴と考えています②第三期県都まえばし創生プランにおいてもウェルビーイング指標を用いた評価を掲げ、今後施策の改善に向けた取組を進めていきます



す。引き続きより多くの職員にこの手法を身につけてもらい、市民のウェルビーイング向上に向け、実効性の高い施策につなげていきたいと考えています。



公明党市議団
新井 美咲子



トイレトレーラーの導入

〔問〕指定避難所の保健衛生環境の整備に向けて、地方債を活用したトイレトレーラーの導入についての見解を伺います。

〔答〕必要性を認識し、導入について検討を始めています。また、本市在住の市民からトイレトレーラーの寄附の話があり、受け入れのための手続きを進めています。受け入れ後は、本市が被災した際に使用するだけでなく、被災地への派遣を行うとともに、災害時のトイレ対策の重要性についての啓発につながる取組にも活用していきたいと考えています。

住居確保のしくみづくり

〔問〕大家さんが安心して物件を貸し出せる住居確保のしくみづくりについて見解を伺います。

〔答〕住宅セーフティネット制度を所管する住宅部門や居住支援法人等の民間とも連携しながら、自立相談支援機関での属性

を問わない住まいの相談体制の整備を進めていきたいと考えています。



日本共産党市議員
長谷川 薫



本市事業の総点検

〈問〉本市事業の総点検の判断基準について、公約に沿って新たな施策を立ち上げて、現行の事業を充実するための予算を捻出するには、前例踏襲ではなく、不要不急の事業をしっかりとチェックすることが必要だと思います。事業の拡充、現状維持、事業規模の縮小、事業期間の延長、廃止など、分かりやすい評価基準を示すべきだと思えますが、見解を伺います。



日本共産党市議員
近藤 好枝



緊急通報システムの拡充

〈問〉本市の緊急通報システムの設置対象となるのは、生活保護世帯または市民税非課税世帯



緊急通報システム

で、七十五歳以上の独り暮らし世帯、六十五歳から七十四歳では要支援、要介護認定を受けている世帯など基準が厳しすぎます。一方、高崎市は希望する六十五歳以上の高齢者には条件を付けずに設置しており、本市もこのような検討を今後実施すべきではないかと思えますが、見解を伺います。



日本共産党市議員
小林 久子



教員の労働環境の改善

〈問〉教員は多忙な業務を抱え、このままではやりがいを持っていても疲れ果てて、子どもたちに対してゆとりを持って向かい合うことができせん。解決す

〈答〉更なる拡充について、他の高齢者福祉サービスとの整合性や財政状況を勘案しながら、他市で導入が見られる一部利用者負担なども研究して取り組んでいきたいと考えています。



日本共産党市議員
吉田 直弘



マイタックとめぐりPay

〈問〉マイナンバーカードがなくても①本市独自でQRコードまたはICカードを付属した利用カードを発行するなどしてマイタックを利用できるよう、早期に改善することが必要②めぐりPayを利用できるようにして利便性向上に取り組むべき、と考えますが見解を伺います。

〈答〉①マイナンバーカード以外のマイタックの利用方法についても、検討を進めていきたいと考えています②利用されて半年なので利用状況を見ながら、また利用者や店舗の声を聞きなが

ら、セキュリティと地域経済の循環の両立を目指し、今後の普及展開や改善などについて検討していきたいと考えています。



市民フォーラム
三森 和也



通いの場の充実

〈問〉若年性認知症の人の相談を受けている地域包括支援センターなどに聞きますと、一定程度特化した対策として、若年性認知症の人の通いの場の充実に求められています。地域ケア会議でも話題になると聞きますが、今後の対策について伺います。

〈答〉これまで、通いの場を支援団体や各地域が工夫しながら開催していますが、活動の場所や担い手確保に苦労している地域もあります。地域活動の事例や地域資源の活用などの情報提供を通じ、地域で行われている通いの場の充実を応援するとともに、地域の声を丁寧に聞きながら、どのような支援ができるか検討したいと考えています。



市民フォーラム
大澤 智之



障害者スポーツの周知

〈問〉令和六年九月に、本県初開催となる第五十八回全国ろう

あ者体育大会が開催され、令和七年には第二十五回夏季デフリンピック競技大会東京二〇二五が開催されます。これらの大会について、本市はどのような周知を行う予定なのか伺います。

〈答〉 全国ろうあ者体育大会については市のホームページに大会特設ページを開設し、市長の歓迎手話動画を公開したほか、広報まえばしや児童生徒などへ向けた教育委員会の配信アプリを活用し周知する予定です。デフリンピック競技大会の周知は障害者理解の推進の一助となるよう、主催者団体と連携して取り組むたいと考えています。



市民フォーラム
角田 修一



ごみ収集車の計画的入れ替え

〈問〉ごみ収集車で管理しているごみ収集車は、全体的に車両の老朽化が顕著です。同時期に複数の車両が故障し、修理が長



ごみ収集車 (パッカー車)

期化し、稼働車両の入れ替えに時間を要する場合、ごみの収集に支障を来し、市民の生活に大きな混乱を及ぼすおそれがあります。計画的な車両の入れ替えの検討はもとより、リスク管理を含めた年数、走行距離を踏まえた入れ替え基準を設定すべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉 各車両の経過年数と走行距離のデータを常に管理し、古い車両から更新するよう努めています。できる限り計画的かつ継続的な車両更新が進むよう努めていきたいと考えています。



かがやき
岡田 修一



二中区土地区画整理事業

〈問〉二中区土地区画整理事業は、第二、第四地区が終了し、第一地区が施行中ですが、未施行である第二地区の施行の見通しについて伺います。

〈答〉 第一地区が事業終盤を迎えるおよそ十年後の事業開始を見据え、令和六年度から令和七年度までまちづくり調査業務を委託し、具体的な整備手法や施行区域の検討を行う予定です。

デジタルデバイド対策

〈問〉デジタル技術に慣れない高齢者のインターネット利用に

よる被害を防ぐために、最低限のICTリテラシーを備えることが重要で、その向上を念頭に置いたデジタルデバイド対策の在り方について伺います。

〈答〉 デジタルサポート制度の定着により、さまざまな困り事をより身近な場所で相談できる環境を整え、誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化の実現に取り組んでいきます。



かがやき
宮崎 裕紀子



野良猫のTNR活動

〈問〉野良猫の繁殖を抑えるTNR活動を円滑に進めるためには、リーフレットや簡易なチラシなどを自治会へ渡し、事前知識を備えるべきと考えますが、その周知方法について伺います。

〈答〉 自治会向けの特別な周知は現在行っていませんが、広報やホームページなどを活用した周知、啓発のほか、地域から相



TNR活動

談があった際、状況に応じて去勢、不妊手術費の補助事業や捕獲器の貸し出しの案内、動物愛護団体の紹介などを行っています。今後は、飼い主のいない猫の対策や飼い猫の適正飼育についての啓発チラシを作成し、周知を図っていきたいと思います。

グリーンドーム前橋

〈問〉グリーンドーム前橋のメインイベントエリアの故障している可動席の座席数、修理する場合の費用や工期、改修の是非について、いつ頃までに決定する方針なのか伺います。

〈答〉 経年劣化による制御盤の故障により約五千席の可動席が現在動かせない状況にあり、改修する場合数十億円という莫大な金額がかかり、工期もかなり長期間になるのではないかと予想されます。改修の是非については、少なくとも令和七年度の予算編成が始まるまでには方針決定したいと考えています。



なないろ
入澤 繭子



香りに対する学校での対応

〈問〉近年、香害が社会的問題になっていきます。柔軟剤などに含まれる人工的な香料により体調を崩す人が増え、学校へも通

総括質問

えなくなる児童生徒がいると聞いています。特に相談が多いのが給食着です。現在、給食着の柔軟剤の香りに対しての相談があった場合、学校ではどのように対応しているのか伺います。

〔答〕化学物質に過敏な児童生徒がいる場合、保護者に柔軟剤の使用を控えるように学級懇談会や学級通信などで協力を仰ぐなど、香りに敏感な児童生徒が安心できるように努めています。解決しない場合は、当該児童生徒に自分専用のエプロンを用意してもらい、対応をしています。



赤利根 正己



歴史まちづくり計画

〔問〕歴史まちづくり計画では、厩橋地区である街なかの建造物についても、歴史的風致形成建造物の指定候補として掲載されています。れんが倉庫を含めた街なかでの歴史的風致形成建造物への指定と、改修費に対する助成について、今後どのように進めていくのか伺います。

〔答〕歴史的風致形成建造物への指定候補として、寺社仏閣や教会、アーケードやれんが倉庫などがあり、特に保全が必要な建造物から優先的に指定を行い

たいと考えます。改修費に対する助成については、所有者ニーズに沿い、かつ歴史的風致の維持向上に資するような助成制度を構築したいと考えています。



七星 中林 章



教員の負担軽減

〔問〕教員の負担軽減について、①多忙化解消の対策②市教育委員会に在籍している教員による応援体制について伺います。

〔答〕①教員の心理的な負担を軽減しつつ家庭と子どもに寄り添えるような学校への支援体制を強化していきたいと考えています②指導主事は法的に教員の職務には従事できないため直接授業を行うことはできませんが、一時的に教育活動の一部を補助する形で支援を行ったことがあ

ることから、教育活動に支障を来す状況などがあった場合、授業時の教員の指導の補助や、自習やテスト、掃除、給食などのサポートを可能な範囲で行っていきたいと思います。



さきがけ赤城 近藤 登



管理者不在の空き家

〔問〕法定相続人全員が相続放

棄したことにより放置された管理者不在の空き家に、近隣住民は、相続財産清算人の自治体の長からの申し立てに望みを託すしかないのかと苦悶しています。近隣住民の不安を解消するため市の対応を伺います。

〔答〕相続財産清算人制度による空き家の処分には、早くても一年程度の期間を要します。管理者不在の空き家における近隣住民の危険や不安解消への対応として、周辺住民へ多大なる被害を及ぼす危険が切迫した場合には、市条例に基づき、建物の倒壊や倒木を防ぐための必要最低限の危険回避措置を講じています。



わくわく前橋 林 倫史



動物行政

〔問〕野良猫や多頭飼育崩壊など、動物に起因するさまざまな問題が全国的に問題となつていきます。動物行政について、本市におけるこれまでの取組と今後の展望について伺います。

〔答〕去勢、不妊手術費補助や捕獲器の貸し出し、TNR活動の支援、被害相談のあった地域で活動する周知チラシの配布や看板の無償貸し出し、市と協働

している動物愛護団体に対するクラウドファンディング型ふるさと納税を活用した助成などを行っています。今後は条例改正の機会を捉えた周知や新設予定の動物愛護管理センターの活用により、飼い主のいない猫の減少につなげたいと考えています。



まえばし維新の会 小川 栄治



氾濫に備えた地域防災

〔問〕市長は利根川の氾濫に備えた小学校区を単位とする地域防災の計画を公約しましたが、①利根川水系の氾濫リスクと減災対策の現状②地域防災計画作成の基礎となる小学校区の設定やこれまでの経過を伺います。

〔答〕①家屋倒壊や浸水、洪水の被害が想定されます。マイタムラインの普及啓発や防災訓練の実施、堤防工事などを県へ要望し、防災、減災に努めています②学区の設定は、指定の小学校を中心に四キロメートル以内の範囲とし、教育委員会が地理的状况を踏まえて設定します。当初の学区が統合などをしたため、小学校が学区の中心でなくなっている事例もあります。



意見書

第二回定例会では、意見書案一件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

○市営住宅の修繕への国庫補助の拡充を求める意見書

前橋市の市営住宅は、昭和四十年代から五十年代を中心に数多く建設され、住宅に困窮する市民に低家賃の住宅を提供する上で、大きな役割を果たしてきた。ところが、今、多くの市営住宅の老朽化が進んでいるにもかかわらず、浴槽や風呂釜を設置するなど建物



市営住宅 (広瀬団地)

内外の大規模な修繕やリフォームが進んでおらず、快適に暮らせる住環境が整備されていない。

そのため、市営住宅への応募者数が年々減少し、昨年九月現在の入居率は六十六%にまで低下して空き部屋が増加し続けている。

他方、少子高齢化の進展とそれに伴う人口減少を背景に、民間住宅においても空き家が増加する状況が生じており、人口増を前提として整備してきた市営住宅政策を見直していくことが必要となっている。

また、市の財政状況は、少子高齢化や人口減少によって税収が減少するにもかかわらず、各種扶助費や医療や介護給付費など社会保障費等に関する支出が増加しており、今後より厳しい財政運営を求められることが予想される。

よって、住まいのセーフティネットである市営住宅の機能を維持、向上するために、国庫補助金の増額を中心に、次の事項を国に求めるものである。

①市営住宅の大規模修繕

を促進するため、各事業に対する補助率を引き上げるとともに、国庫補助事業予算を大幅に増額する②募集を停止している市営住宅については、耐用年数が残っていない管理戸数の集約化や用途廃止を認め、建物解体の国庫補助を実施する③市営住宅の建て替え事業の国庫補助金を増額する。

第2回定例会傍聴者数

7月2日(火)	初 日	2人
9日(火)	総括質問	23人
10日(水)	総括質問	19人
11日(木)	総括質問	18人
19日(金)	最 終 日	2人

ご来場ありがとうございました。

次号の発行予定

まえばし市議会だよりは定例会の開催結果を中心に発行しています。

次号は令和六年十一月一日に発行する予定です。

本会議及び委員会を傍聴しませんか

定例会日程のお知らせ

9月3日(火)	本会議(初日)
9月10日(火)	本会議(総括質問)
9月11日(水)	
9月17日(火)	建設水道常任委員会
9月18日(水)	総務常任委員会
9月19日(木)	教育福祉常任委員会
9月20日(金)	市民経済常任委員会
9月26日(木)	本会議(最終日)

(日程は変更になる場合があります。)

会議の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。



←インターネット中継
<https://maebashi-gikai.gijiroku.com>

【本会議の傍聴】

- ・本会議の傍聴を希望される方は、本会議開催日に議会庁舎7階の傍聴受付で受け付けます。
- ・傍聴席は一般席、報道関係者席、親子席に分かれています。
- ・一般席及び報道関係者席の傍聴人の定員は75人(車椅子席の定員3人を含む)です。
- ・親子席の定員は7人です。

【委員会の傍聴】

- ・委員会の傍聴を希望される方は、委員会開催日に議会庁舎4階の議会事務局で受け付けます。
- ・傍聴席は一般席、報道関係者席に分かれています。
- ・一般席の傍聴人の定員は10人です。

【手話通訳の申し込み方法】

- ・手話通訳を希望される場合は、傍聴希望日の5日前(土日祝日を除く)までに、FAXまたはメールで申込書をお送りください。(申込書はHPに掲載)